

国語

小学3年

この本の使い方と特色

この本は、小学校三年生の一学期までに学んだことがらを、短い期間でむりなく、そうごう的に学習できるように作られたものです。

- 全体の構成 漢字・ことばの問題と、物語・説明文・詩の読解問題などで構成されています。
- 単元の構成 一つの単元は、見開き完結。読解問題は、詩をのぞいて、一単元で一素材を学習するようになっています。漢字・ことばの単元では、送りがなやかなづかい、ことばのきまりの問題などを出題しています。

目次

1 漢字(1)	2	7 物語(3)	14
2 漢字(2)	4	8 説明文(1)	16
3 ことば(1)	6	9 説明文(2)	18
4 ことば(2)	8	10 詩(1)	20
5 物語(1)	10	11 詩(2)	22
6 物語(2)	12		

1

漢字(1)

1 次の(1)～(6)の読み方をする漢字を書きましょう。

(1)

キ(る)

服を
肉を
る。
る。

(2)

ア(ける)

夜が
まどを
ける。
ける。

(3)

ブン

新 気 作
ブン
き さく
しん き さく
を読む。
がいい。
を書く。

学習用

(4)

シン

安 林 切
ん さんぽする。
してねまる。
な 友だち。
くわんぱする。
してねまる。
て くわんぱする。
くわんぱする。

(5)

カイ

ぐるぐる 画を見に行く。
外を旅行する。
転する。

(6)

カ

苦手な 族で買い物に行く。
事で、ビルがもらえる。
なぞくもの
にぎわい
じごとく
ビル
がもえる。
なぞくもの
にぎわい
じごとく
ビル
がもえる。

同じ訓読みをする漢字と同じ音
読みをする漢字に注意して、
漢字の練習をしようね！



□ (9)	□ (8)	□ (7)	□ (6)	□ (5)	□ (4)	□ (3)	□ (2)	□ (1)
ほそい ↓ 細	こまかい ↓ 細	はえる ↓ 生	うまれる ↓ 生	わかれる ↓ 分	すくない ↓ 少	おこなう ↓ 行	まじわる ↓ 交	あたらしい ↓ 新
↓ 「細」	↓ 「細」	↓ 「生」	↓ 「生」	↓ 「分」	↓ 「少」	↓ 「行」	↓ 「交」	↓ 「新」

2 次の(1)～(9)のことばを漢字に直したときのおくりがなを書きましょう。

3 次の(1)～(7)の組の□に入り、漢字を作ることができる「へん」を下からえらび、一線でむすびましょう。
(同じ組の□には同じカードが入ります)

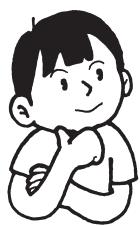
□ (7)	□ (6)	□ (5)	□ (4)	□ (3)	□ (2)	□ (1)
主	火	音	氏	皮	十	木
木	少	月	会	毎	寺	交
本	斗	情	冬	主	壳	主



2 漢字 (2)

次の(1)~(5)の□に右のひらがなを漢字で書きましょう。

形がにている漢
氣をつけよう！



(5) 花が
おおきく、くきが
いいひまわり。

(4) 黒い
が出てきて、
ふと
がふり出した。

(3) が、
に勉強を教える。

(2) ゆかたが
すこし
ちいさくなつた。

(1) たくさんねて、
からだを
やめる。

う。 次の(1)～(6)の一線の漢字の読み方を、ひらがなで書きましょ

同じ漢字のちがう
をおぼえようね！



(1) あぜ道を通って、毎日学校に通う。

□(2) 夏は、生ものに、かびが生えやすい。

卷之三

□(3) 声を出して文を読むことを、音読という。

□ □ □

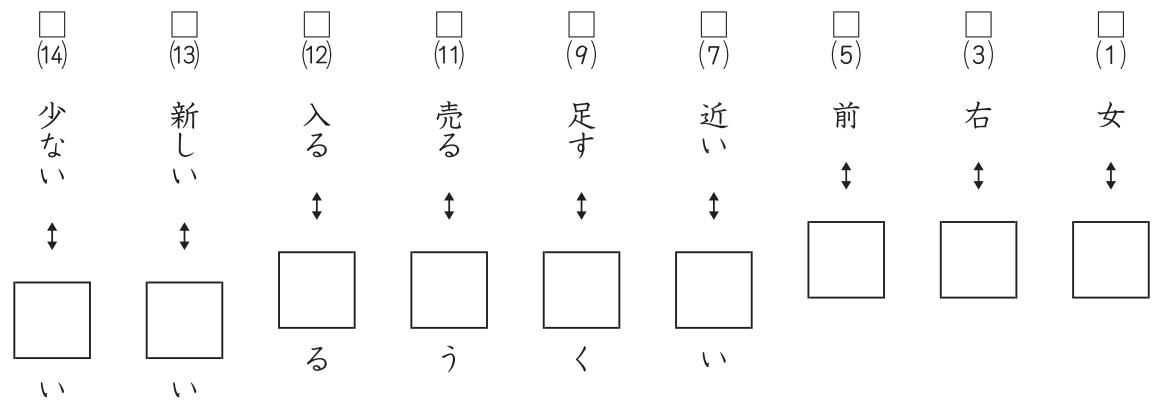
(4) ぼくは、学校でいろいろなことを学ぶ。

卷之三

□(5) 遠足でたくさん歩いたので、足がつかれた。

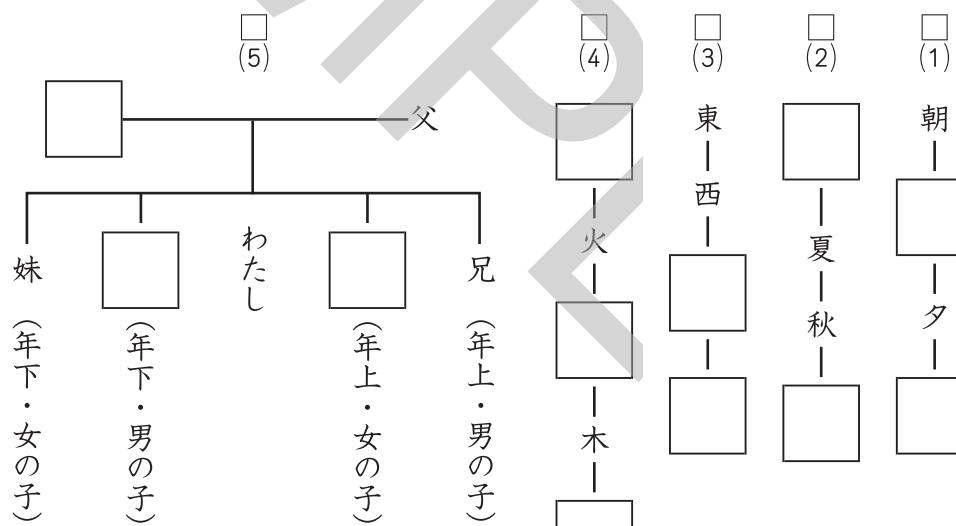
^ / ^ /

□(6) 午後から、家でサッカーの後半戦を見る。



ほかにもはんたいのいみのことばの組み合わせをさがしてみよう!

(10)	(8)	(6)	(4)	(2)
短い	太い	親	大	上



(1)は、一日の時を表すことばのなかま。(2)は、きせつを表すことばのなかま。(3)～(5)はどうなかまかな?

物語(1)**5**

- 次の文章を読んで、あの問題に答えましょう。

学習用

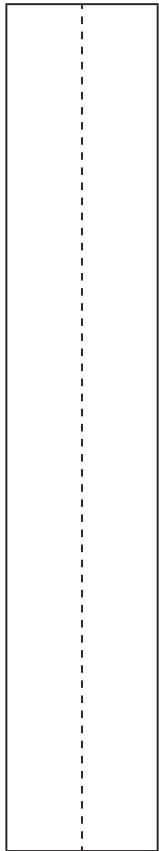
/

〈長新太「ぼくはへソです」より〉

□(1) — 線①「決定的なじけん」とは、どんなことですか。書いて答えましょう。

□(2) — 線②「ぼくをいっしょけんめいにおしていたサブロウ」

とあります。サブロウがヘソをおすのはなぜですか。書いて答えましょう。



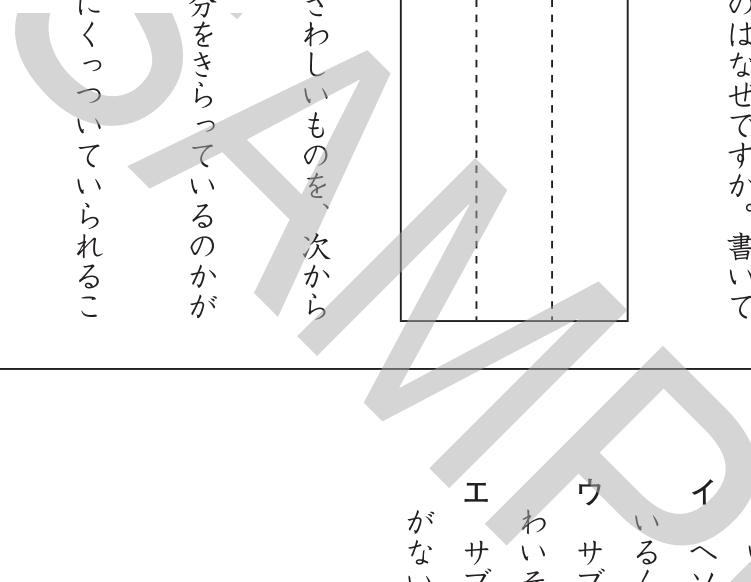
□(3) ヘソタロウについての説明としてふさわしいものを、次から一つえらび、記号で答えましょう。

ア ヘソタロウは、サブロウがなぜ自分をきらつているのかが

わからない。

イ ヘソタロウは、サブロウのおなかにくつついていられることがうれしがっている。

ウ ヘソタロウは、自分が出べソであることを自慢に思つている。



□(4)

この物語を読んでの感想としてふさわしいものを、次から一つえらび、記号で答えましょう。

ア ヘソタロウって、ヘソのくせにいばっていて、ちょっとな

まいきだわ。

イ ヘソタロウは、自分のことをいじめるサブロウをうらんで

いるんだわ。

ウ サブロウもかわいそうだけれど、ヘソタロウもなんだかか

わいそうだわ。

エ サブロウは、きっとヘソタロウのことがかわいくてしかたがないんだわ。



エ ヘソタロウは、サブロウのつらさや苦しみを思いやっている。